

# しあわせ信州創造プラン2.0

～学びと自治の力で拓く新時代～

## 長野県総合5か年計画



### しあわせ信州 創造プラン2.0

長野県企画振興部総合政策課

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692 の 2  
電話：026-232-0111（代表）／026-235-7014（直通）

計画の本文はこちらの  
ページに掲載しています▶



統計ステーションながの▶  
重点目標や関連指標の進捗を  
最新データで確認できます



## メッセージ

### 「学びと自治の力」で新しい時代を切り拓く

私たちは、時代の大きな転換期を生きています。

かつて人類が経験したことのない超高齢社会の到来、非婚化や少子化に伴う急激な人口減少、AI・ロボットなどテクノロジーの急速な発達により、私たちを取り巻く社会・経済環境は加速度的に変化しています。また、国連が定めたSDGsの達成や、脱炭素社会の実現に向けては、グローバルな連帯が重要であり、今や日常生活においても世界との繋がりを意識することが不可欠となりました。そして、心の豊かさが希求され、価値観が多様化した今日、集権的・画一的な政策では、県民の皆様の確かな暮らしを実現することは難しくなっています。

このような大きな時代のうねりの中で、県民の皆様一人おひとりが、人生を楽しみ、しあわせに暮らすことができる長野県を実現するためには、人々が主体的に学び、社会を治めていくことにより、力を合わせて新たな社会の仕組みを創り上げていくことが重要であると考えます。

「みち一筋に学びなば 昔の人にや劣るべき」 — 今年で制定50周年を迎える県歌「信濃の国」の一節です。教育県と言われてきた本県には、自らが積極的に知識や技能などを身に付けようとする学びの風土があります。また、77市町村がそれぞれの特色を生かしながら発展してきたこと、公民館・自治会の活動が盛んであることなど、自治の意識が強固な県です。

本県に脈々と受け継がれてきたDNAである「学びと自治の力」を活性化することこそが、新しい時代を切り拓き、未来を創造する原動力となるものと確信しています。

The future depends on what we do in the present.

(未来は、今、私たちが何を為すかにかかっている。)

これは、マハトマ・ガンジーの言葉です。

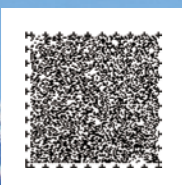
人生100年時代を迎えようとする中、私たちは、「学びと自治の力」を最大限発揮しながら、明日への希望を持って安心して暮らすことができる社会、豊かな自然や農山村の景観などが大切にされる社会、すなわち、「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現に向け、新たな視点で行動を開始します。

県民の皆様のご協力とご支援を心よりお願い申し上げます。

平成30年(2018年)3月

長野県知事 **阿部 奇一**

◀SPコード  
音声で文字情報を聴くことができます



## 目次

はじめに

しあわせ信州創造プラン2.0の特色	1
長野県を取り巻く状況	3
長野県の特長	6
基本目標	7
政策推進の基本方針	8
8つの重点目標	9
総合的に展開する重点政策	
学びの県づくり	11
産業の生産性が高い県づくり	13
人をひきつける快適な県づくり	17
いのちを守り育む県づくり	21
誰にでも居場所と出番がある県づくり	23
自治の力みなぎる県づくり	25
地域計画	
佐久地域／上田地域	27
諏訪地域／上伊那地域	28
南信州地域／木曾地域	29
松本地域／北アルプス地域	30
長野地域／北信地域	31
チャレンジプロジェクト	33
SDGsって何?	16
長野県の交通ネットワーク	32
県歌「信濃の国」	36



# しあわせ信州 創造プラン2.0の特色

特色

1

## 「学びと自治の力」を 推進エンジンとして政策を展開

✓ 地域に根付く学びの風土と自主自立の県民性を再認識し、その力を最大限に発揮

特色

2

## 中・長期的視点で 「6つのチャレンジプロジェクト」に取り組む

✓ 敢えて難しい課題にバックカスティングの手法で組織・分野を超えて取り組む方向性(構想)  
✓ 作って終わりの計画にしないために、実行しながら考え、深化させていく成長型のプロジェクト ⇒ P33

特色

3

## これまで以上に地域重視の観点で 「地域計画」を充実 ⇒ P26

特色

4

## 「SDGs(持続可能な開発目標)」を意識

✓ 経済・社会・環境の三側面の課題に統合的に取り組み、誰一人取り残さない社会の実現をめざす

SDGs・・・2030年へ向けて世界が合意した目標 ⇒ P16



特色

5

## 人口減少社会への対応を重視

✓ 「信州創生戦略」の政策を継承

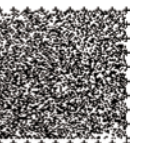
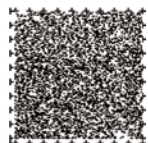
特色

6

## 「学ぶ県組織」へ転換

計画の位置付け

- ・概ね2030年の長野県の将来像を展望し、これを実現するための行動計画
- ・都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・計画期間は2018年度から2022年度までの5年間



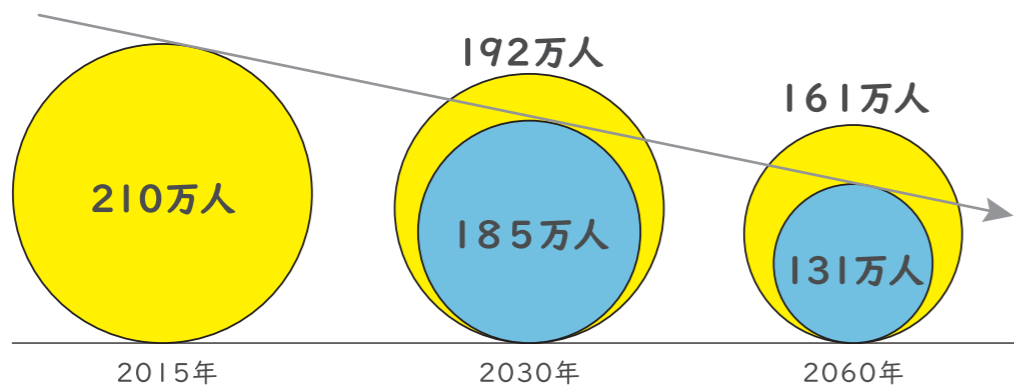
# 長野県を取り巻く状況！

状況

## 急激な人口減少が続いています

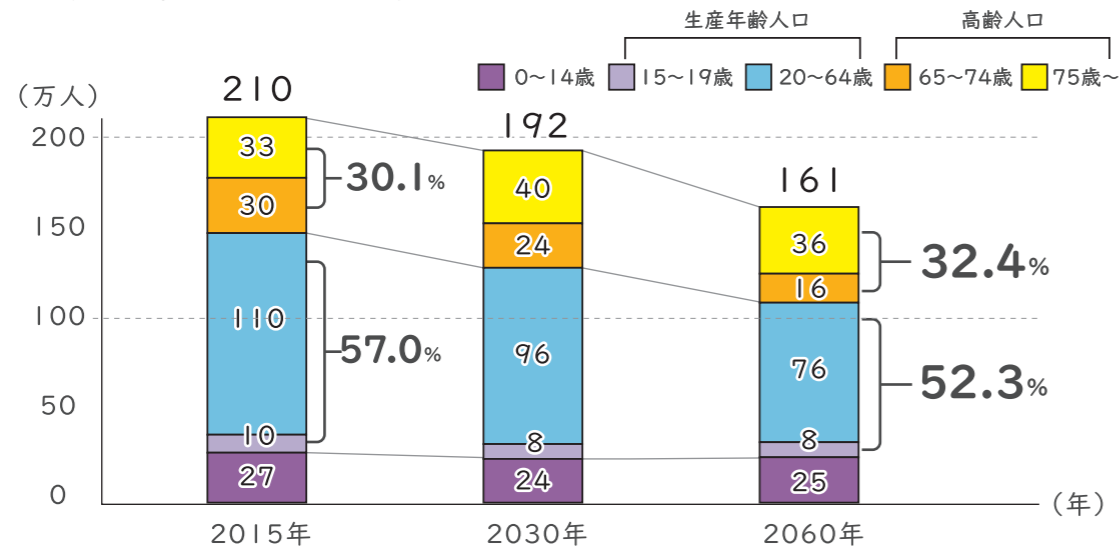
### 長野県の人口推移

人口減少に歯止めをかける政策を講じた場合 ■ 講じなかった場合 ■



信州創生戦略(平成28年3月)に沿って人口減少に歯止めをかける政策を講じた場合でも、2080年頃に150万人程度で定常化するまで減少し続ける見込みです。

### 長野県の年齢別人口構成推移

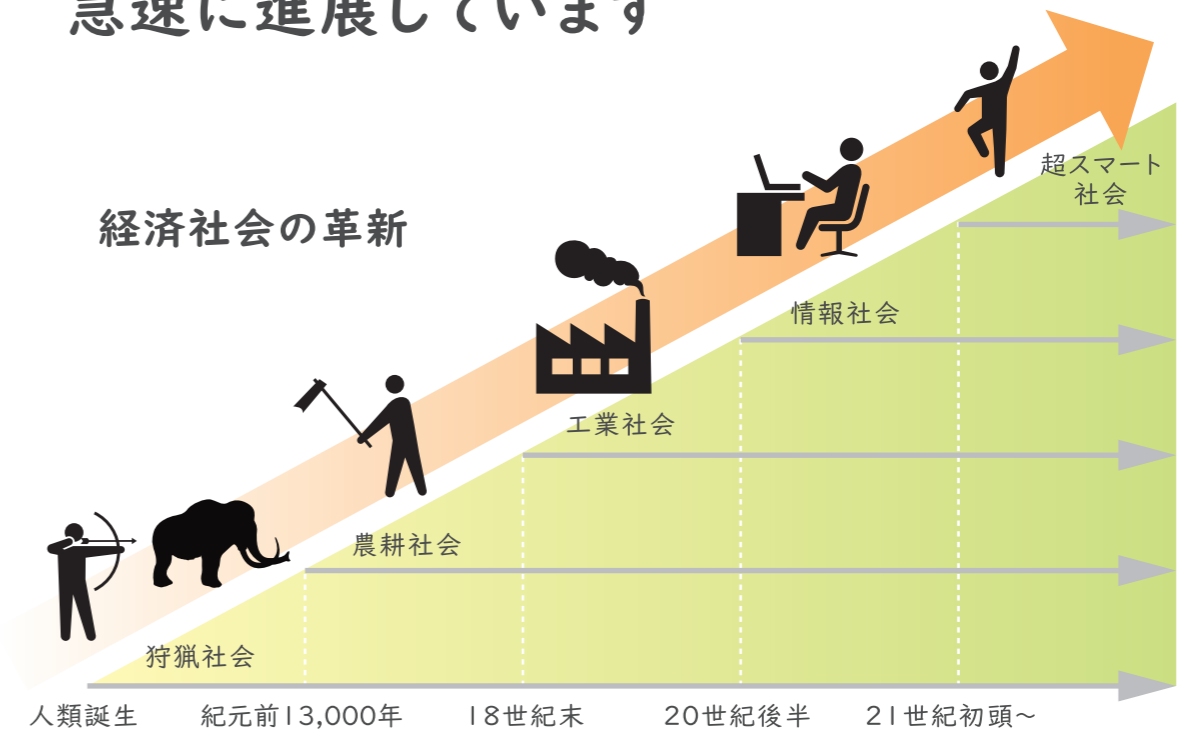


人口が減少するとどうなるの？

- 社会保障やインフラ整備などについて、人口減少下でも持続可能な仕組みとすることが求められます。
- 担い手が不足する中で、一人ひとりが知識を最大限に発揮し、地域活力の維持・向上につなげていくことが不可欠です。
- 若い世代が安心して働き、結婚・出産・子育てがしやすい環境づくりが必要です。
- 国・地方の財政が持続できず、安定的に行政サービスを提供できなくなることが懸念されます。

状況 2

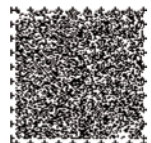
## 技術革新とグローバル化が急速に進展しています



(一般社団法人日本経済団体連合会の資料を基に作成)

技術革新とグローバル化が進むとどうなるの？

- 技術革新を、生産性向上や新ビジネス創出の好機として活かすことが求められます。
- これまで以上に知性や感性を高めイノベーションを起こし続けることが求められます。
- 国際社会・経済の動きに適應し、海外から活力を取り込むことが求められます。

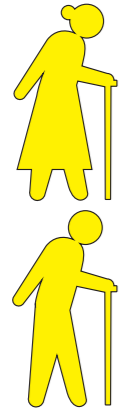


# 長野県を取り巻く状況 2

状況 3

## 人生100年時代へ

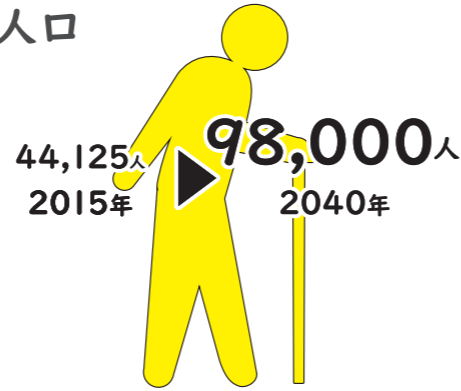
●平均寿命



87.67歳 2015年 → 女性 → 89.85歳 2040年

81.75歳 2015年 → 男性 → 83.40歳 2040年

●90歳以上の人口



・2007年生まれの子どもの半数は107歳まで生きるとの予測も

どうなるの？

- 医療や介護を必要とする期間が長期化し、社会保障費が増加することが懸念されます。
- 長い人生を想定した人生設計の変革が求められます。
- 多様な価値観を受け入れ、自分らしく暮らせる環境づくりが求められます。

状況 4

## 広域交通ネットワークの充実

リニア中央新幹線、北陸新幹線、高速道路、信州まつもと空港などの広域交通が充実し、県境を越えた交流や連携がさらに増える見込みです。



どうなるの？

- 人や物の大きな流れを呼び込む地域づくりが求められます。

# 長野県の特徴

## 1.豊かな自然環境

県土の8割を森林が占め、清浄な水や空気に恵まれており、気候や自然環境、生態系が多様性に富んでいます。



▲早春の姫川

## 2.大都市からのアクセスの良さ

多くの地域が首都圏と中京圏の両方から200km圏内に位置し、広域交通網の整備が進んでいます。



▲小黒川スマートIC

## 3.多様な個性を持つ地域

山々に囲まれた広大な県土の中に、盆地や谷ごと、それぞれに独自の文化が育まれています。



▲重要無形民俗文化財「大鹿歌舞伎」

## 4.全国トップレベルの健康長寿

国内で上位の長寿県であるとともに、高齢者の就業率も全国一位となっています。



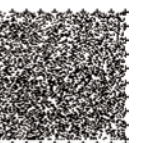
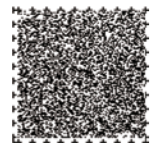
▲ポールウォーキング

## 5.自主自立の県民性

公民館や博物館が全国一多く、すべての世代が学べる環境が整っています。また、地域の強い絆が、全国トップレベルの消防団員数や災害時の助け合いなどにつながっています。



▲世代を超えて学び合う公民館活動





# 基本目標

これからの県づくりに、県民の皆さまとともに  
取り組むための基本目標を次のように掲げます

## 確かな暮らしが営まれる美しい信州 ～学びと自治の力で拓く新時代～

### 「確かな暮らし」

明日への希望を持って日々の生活を送ることができ、  
万一の場合には温かな支援を受けられるという安心があること

+

### 「美しい」

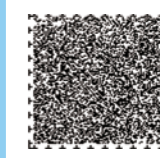
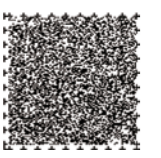
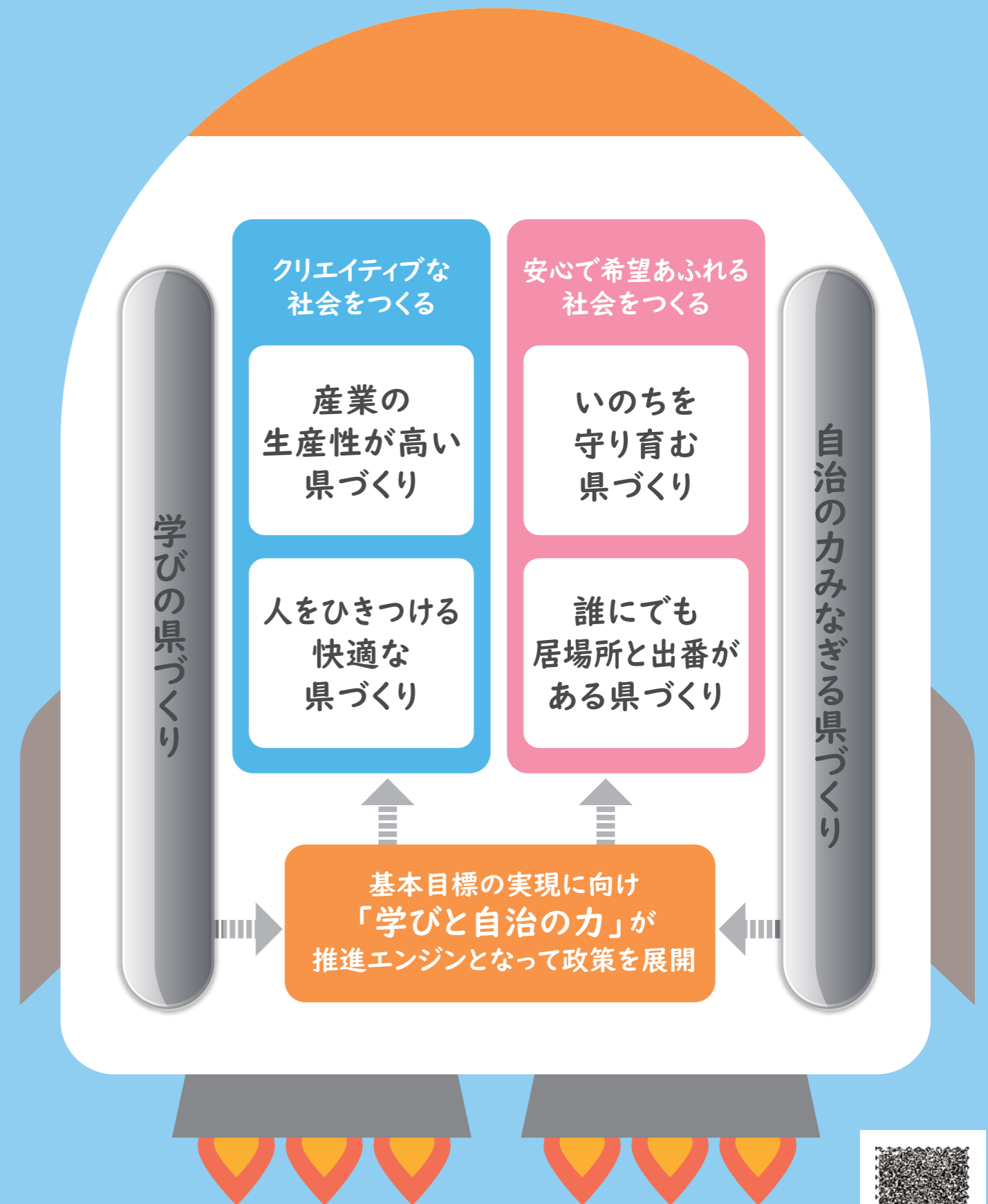
先人によって守り育てられてきた豊かな自然や農山村の原風景・町並みの美しさ  
地域に息づく郷土への誇りや絆を大切に  
子どもから大人まで未来に向かってひた向きに努力している姿

+

### 「学びと自治の力」

地域に根付く学びの風土と自主自立の県民性を未来に向けて活かす

# 政策推進の基本方針



現状と課題

基本目標・重点目標

総合的に展開する重点政策

地域計画

チャレンジプロジェクト

現状と課題

基本目標・重点目標

総合的に展開する重点政策

地域計画

チャレンジプロジェクト

# 8つの重点目標



クリエイティブな社会をつくる ~産業や地域のイノベーションを促進する~

## 【労働生産性】

付加価値を高め経済成長を実現!



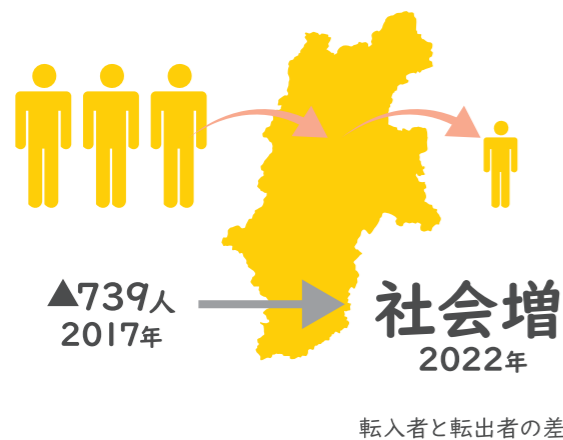
## 【県民一人当たり家計可処分所得】

県民の豊かさ、全国トップレベルを維持!



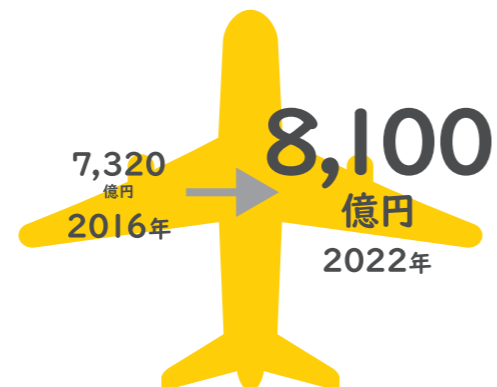
## 【社会増減】

人口の社会増を実現!!



## 【観光消費額】

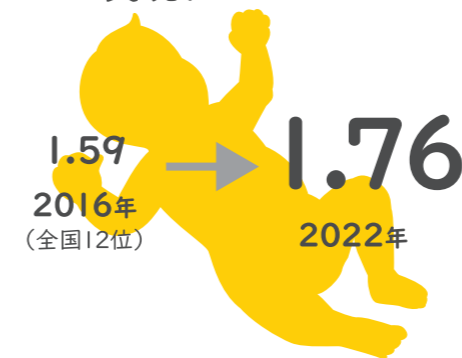
インバウンド需要を取り込み、観光消費額を増加!



安心して希望あふれる社会をつくる ~県民の思いに寄り添う~

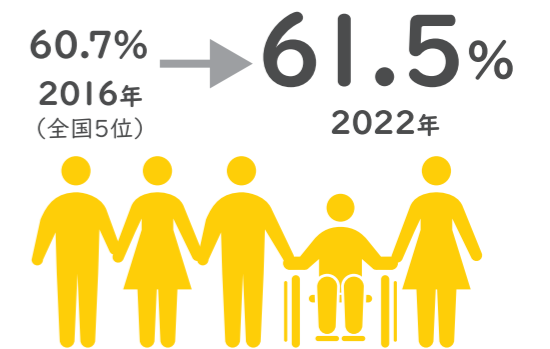
## 【合計特殊出生率】

2025年に県民希望出生率1.84を実現!



## 【就業率】

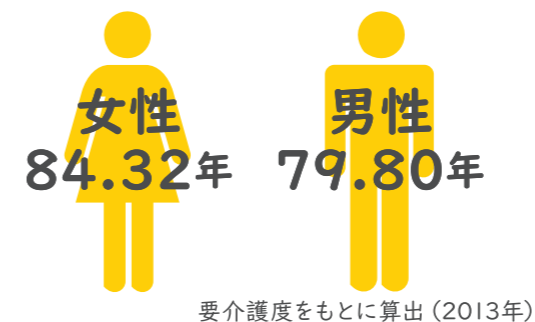
様々な人の労働参加を全国トップに!



## 【健康寿命】

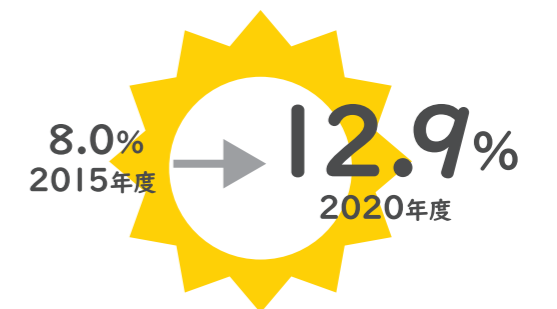
健康長寿日本一を維持!

### 全国1位!!

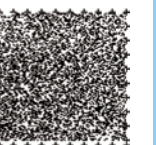
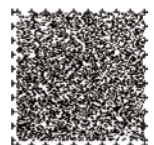


## 【再生可能エネルギー自給率】

再生可能エネルギー自給率100%地域をめざし自給率向上!



※県民経済計算の新基準移行に合わせて計画案の数値を変更しました。





# 1. 学びの県づくり

子どもから大人まですべての県民が主体的に学び、個々の持つ能力を社会の中で発揮している「学びの県」をめざします。

## 1 生きる力と創造性を育む教育の推進

変化の激しい時代をたくましく生きていく力と、個性を発揮し活躍できる創造性を育むため、子どもたちの教育環境を整備します。

### 施策展開

- 未来を切り拓く確かな学力の育成
- 豊かな心と健やかな身体の育成
- すべての子どもの学びの保障



「お出かけ歴史館」で子どもたちが縄文文化を体験▶

## 2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり

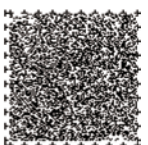
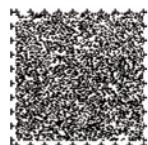
学校・家庭・地域の連携・協働により、すべての子どもが楽しく前向きに学校生活を送ることができる環境づくりを進めます。

### 施策展開

- 地域と学校が連携した教育の推進
- 教員と児童生徒が向き合うための環境整備



子どもの学びを豊かにする  
信州型コミュニティスクールの取組▶



## 3 高等教育の振興による知の拠点づくり

県内の高等教育の魅力向上と地域の知の拠点として、高等教育機関が持つ資源を活かした地域づくりを推進します。

### 施策展開

- 県内高等教育機関の魅力向上
- 県内高等教育機関を核とした地域づくり



県立大学三輪キャンパス▶

## 4 生涯を通じて学べる環境の整備

誰もが生涯にわたって学ぶ楽しみ・喜びを感じ、変化の大きな時代を生き抜く創造力を身に付ける主体的な学びを支援します。

### 施策展開

- 学びをサポートする人材育成
- 地域における学びの場の整備



◀ 県立図書館「これからの図書館想像会議」  
ワークショップの様子

わたしにできることはなんだろう？

-----  
-----

現状と課題  
基本目標・重点目標  
総合的に展開する重点政策  
地域計画  
チャレンジプロジェクト

現状と課題  
基本目標・重点目標  
総合的に展開する重点政策  
地域計画  
チャレンジプロジェクト



# 2. 産業の生産性が高い県づくり

時代の変化に柔軟に対応する産業が持続的に発展し、地域の活力を生み、県民の生活を支えている「産業の生産性が高い県」をめざします。

## 1 革新力に富んだ産業の創出・育成

急速な技術革新などの時代の変化を活かして県内産業の「稼ぐ力」を高め、持続的な経済成長と安定した雇用を確保します。

### 施策展開

- 成長産業の創出・集積
- AI・IoT等の活用による生産性向上
- 起業・スタートアップへの支援



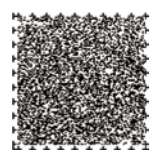
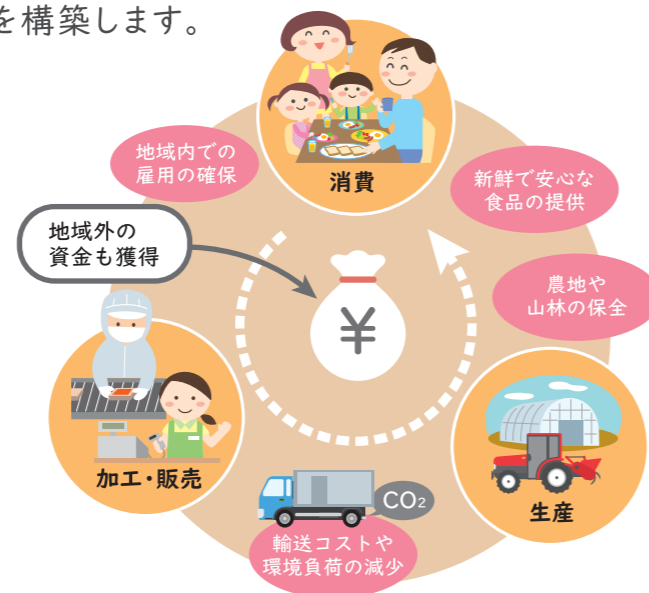
MRJ (三菱リージョナルジェット) ▶

## 2 地域内経済循環の促進

地域外から獲得した資金を地域内で循環させることで、地域に雇用と所得を持続的に生み出す自立的な経済構造を構築します。

### 施策展開

- 地消地産の推進
- 県産品消費の拡大
- 信州農畜産物の活用拡大
- 信州の木自給圏の構築
- エネルギー自立地域の確立



## 3 海外との未来志向の連携

海外有望市場への展開や、国際社会との互恵関係の構築を強化します。

### 施策展開

- 海外活力の取り込み強化
- 国際連携の強化



香港FOOD EXPOへの出展 ▶

## 4 収益性と創造性の高い農林業の推進

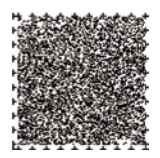
長野県経済の基盤として持続的に発展できる農林業を構築します。

### 施策展開

- 次代を担う人材の確保
- 多様な技術の活用による効率的な経営の促進
- 需要を創出するマーケティングの展開
- 消費者とつながる信州の「食」の推進
- 森林の持続的な管理と多面的な利活用



▲種なし・皮ごとのぶどう3品種



### 5 地域に根差した産業の振興

サービス産業、伝統的工芸品産業、建設産業など、地域に根差し、身近な暮らしを支える産業の活力を高めます。

施策展開

- 活力あるサービス産業
- 時代をつなぐ伝統的工芸品産業
- 暮らしを支える建設産業



木曾材木工芸品の制作の様子▶

### 6 郷学郷就の産業人材育成・確保

構造的な人材不足を解消し、様々な産業分野が必要とする人材を育成・確保します。

施策展開

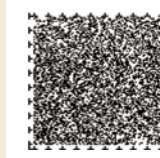
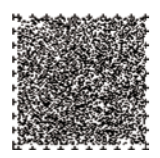
- 人口減少時代の産業人材育成・確保
- 技術革新の進展への対応
- 働き方改革の推進とAI・IoT等の活用



▲岡谷技術専門校での実習

わたしにできることはなんだろう？

-----  
-----



## SDGs (持続可能な開発目標) って何？

SDGs (エス・ディー・ジーズ) は、2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030年アジェンダ」に盛り込まれた17のゴールと169のターゲットです。誰一人取り残さない持続可能な社会をつくるための「世界共通のモノサシ」として、経済的な利潤の追求、貧困や差別などの根絶、地球環境の保全といった「経済・社会・環境の三側面」の向上をめざして、様々な主体が行動することが求められています。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



長野県の施策に関連する17の項目を  
経済・社会・環境の三分野で整理